

生活支援コーディネーターの主な活動（6月～10月）

1. 市域での高齢者生活支援

①助け愛隊の周知・活動コーディネート

- ・単一自治会、民生・児童委員協議会、吹田市高齢クラブ連合会、福祉委員会など。
- ・夏季は熱中症予防のため屋外活動は休止。周知の結果、相談件数は昨年を上回る。

②マンション交流会

- ・作業部会：吉田委員、山根委員、森委員、月野委員、新宅、事務局参加。
➡マンション交流会の開催コンセプト、内容、日時等の確認。
- ・講師打合せ：大阪大学大学院（人間科学研究科）斉藤教授、新宅で打合せ。
- ・チラシ周知：単一自治会、民生・児童委員協議会、吹田市高齢クラブ連合会、福祉委員会などに配布・回覧。

③企業との連携模索

- ・8/27 高齢福祉室と高齢者見守り活動協力事業者へのアンケート送付について検討。
- ・8/29 地域経済振興室とメールマガジンでのアンケート実施について検討。

2. 地域での高齢者生活支援

①高齢者対象のスマホ講座をコーディネート

- ・9地区のべ14回開催（高校生、大学生、福祉委員会、介護保険事業所等と協働開催）
➡北千里高校（2年生）と連携して北千里エリア4福祉施設で計8回開催（9月～12月）。
➡岸部地区の団地で地域包括支援センター、吹田市きしべ地域人権協会、福祉施設等と連携して開催。

②各地域の地域検討会をコーディネート

- ・9地区で開催（多様な地域団体、地域包括支援センター、介護保険事業所、薬局等で組織）
➡山三地区で買い物支援バス運行をコーディネート。
➡豊津西地区で銀行と連携した出張相談をコーディネート。
➡南千里エリア、豊一地区で介護フェアをコーディネート など。

③地域ケア会議との連携・連動について

- ・地域ケア会議、地域ケア会議事務局会議に参加

3. その他

①生活支援コーディネーター～耳寄り情報局～発行 資料 1-2

- ②本音で語ろう！生活支援コーディネーター情報交換会（主催：大阪府、さわやか福祉財団等）、生活支援コーディネーター情報交換会 in 北摂（主催：大阪府、さわやか福祉財団等）に実行委員として参画。